

山陰の、こんな美しいふるさとを守りたい！

2026

eco's 通信

2
vol.387



芸術・文化に触れる場所
「グラントワ」



島根県西部を訪れた際に、ぜひ立ち寄りたいのが島根芸術文化センター「グラントワ」です。島根県立石見美術館と、いわみ芸術劇場が一体となった全国的にも珍しい複合施設で、昨年10月に開館20周年を迎えました。

約28万枚もの石州瓦に覆われた外観は圧巻で、釉薬を調整しながら作られた6種類の瓦が、微妙な色や質感の違いによる美しいグラデーションを生み出しています。建物そのものを一つの作品として楽しめる点も、グラントワならではの魅力です。設計は建築家・内藤廣氏によるもの。

現在、島根県立石見美術館では、企画展「美術館がうまれて、それから—コレクションと石見美術館の20年—」が開催されています。森鷗外にまつわる美術作品をはじめ、著名ブランドのデザイナーによる服飾作品や、開館までの歴史などを通して、石見美術館が歩んできた20年を振り返ることができる展示です。会期や休館日、観覧料などは事前にご確認のうえ、アートや石見の文化に触れる時間を楽しんでみてください。



こんな活動をしています！

車輪脱落事故に注意

大型車の車輪脱落事故は令和6年度には120件発生しています。令和5年の12月には、青森県で大型車から脱落した車輪が道路保全作業員に衝突し死亡する事故が発生しました。タイヤの脱落事故は11月～2月に集中して発生する傾向にあるため、タイヤ交換後の1～2ヶ月間は運行前点検時にナットの緩みを十分に確認して事故防止に努めます。近年「車輪脱落予兆検知装置」が開発されていますが、あくまでも補助的なものなので、日常点検を徹底して安全を確保します。



料金後納郵便

eco's
通信



社長雑記
日々つれづれ

2月は省エネ月間です

毎年2月の1か月間は、省エネルギー月間とされています。これは、暖房や給湯の使用が増え、年間で最もエネルギー消費量が多くなる時期であるためです。1977年に「資源とエネルギーを大切にす運動本部」によって定められました。家庭では、家電製品の使い方を工夫したり、購入時に最適な機種を選ぶなど、無理のない省エネに取り組むことが大切です。会社においても、節電に加え、ウォームビズを推奨しています。暖かい服装で、快適に省エネに取り組みましょう。



島根・鳥取を中心に循環型地域社会の創造を
再生燃料油開発・廃油処理などの分野で目指します。



山陰興業株式会社
SAN IN KOGYO

〒699-0822 島根県出雲市神西沖町2487-5
TEL:0853-43-0159 FAX:0853-43-0147
<http://www.e-skk.co.jp/>

